

MAF CLINIC(マフクリニック)診療とは

夢の新薬 PS-MAF

本来の マクロファージ 活性化する 因子

PER SE-Macrophage Activating Factor をもって体内にて再生させる。

癌治療は、一般の三大治療法(手術・薬物・放射線)に頼らずとも(I～IV期)共、完治し再発は致しません。MAF 食養ファスティングの実証がここで証明されます。

0液アイフォセブンという、全身の自然浄化作用を促す効果のある治療もあります。

(痛み、全身麻痺に即効性がある)

各種医療機関で癌検査にかかる費用は、ドック検診メニューを含めると100万円は優に超えています。ナガレス検査は、60,000円で全身の癌の程度がわかります。例えば癌が有る場合、あるいは難性疾患・慢性疾患もマフクリニックで特殊免疫治療が受けられます。それは、通常の免疫治療ではなく、マクロファージという免疫全体の機能を高める、司令塔となる細胞を活性化することで、体の中にある1兆個の全免疫細胞を活性化するというものです。ナガレス検査及びMAF食養ファスティング免疫療法については、個人差も憂慮し並行致しながら実施します。完全予約となっております。

受付番号(FAX) 042-668-8976 042-666-8263

受付番号(TEL) 042-668-8977

お電話は混み合う場合がございますので、FAXでの受付優先と致します。

東京大学と共同研究で完成。

癌ステージI、II、III、IV、難病(エイズ、脳梗塞他多種類、ウイルス性疾患(COVID-19)他。 夢の新薬 PS-MAF は、治療は簡素な副作用がありません。

食養ファスティング(半断食)は、PS-MAF 治療と並行して行われます。

このたびのコロナウイルス(COVID-19)は、潜伏期間がありますのでやっかいです。説明会ご出席の方には、詳しい資料を公開させていただきます。本社までお問い合わせ下さい。

GC MAF の権威者 山本信人博士

MAF ビアークリニック 高橋佐智子院長

免疫生成技術 医学博士 上田益巳教授

MAF 蒼玄食養ファスティング部門会長 菅藤紗和子